





茂山あきら



茂山 宗彦





















入場料(稅込) ※未就学児入場不可 2,000円

青少年 **1,000**⊨



14:00開演 14:00開演 (13:00開場)

草津市立 草津クレアホール 草津市野路六丁目15番11号 2077-561-6100 古典:柿山伏/墨塗

新作:聖問答(ひじりもんどう) URL https://kusatsu-art.center/

全席 自由 14:00開演 (土) (13:00開場)

東近江市立 八日市文化芸術会館

東近江市青葉町1番50号 ☎0748-23-6862

古典:濯ぎ川/附子

新作:聖問答(ひじりもんどう) URL https://yokaichi-bungei.com/

全席



滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール中ホール 大津市打出浜15-1 2077-523-7133

古典:蚊相撲/金藤左衛門

新作:聖問答(ひじりもんどう) URL https://www.biwako-hall.or.jp/

全公演取扱い ローソンチケット Lコード:55543 https://l-tike.com/ びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)

草津アートセンター(草津クレアホール内) 思想 A の取扱い

草津アミカホール、e-plus

B の 取 扱 い 八日市文化芸術会館、あかね文化ホール 八日市文化芸術会館オンラインチケットサービス



〔主催〕公益財団法人びわ湖芸術文化財団、公益財団法人草津市コミュニティ事業団 公益財団法人 東近江市地域振興事業団

〔後援〕滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会、東近江市、東近江市教育委員会 株式会社エフエム滋賀、株式会社えふえむ草津

〔協力〕聖徳太子1400年悠久の近江魅力再発見委員会

〔制作協力〕 (株)童司カンパニ

◎来館時にはマスクをご着用ください。◎発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。◎入場時には体温チェックを行います。入場までにお時間がかかることが予想されます ので、十分な余裕をもってお越しください。◎出演者への差し入れ・面会はお控えください。◎その他、各劇場の感染対策ガイドラインにご協力をお願いいたします。◎感染症予防対 策をはじめ、やむを得ない事情により、出演者や当日の対応等に変更が生じる可能性がございます。



作: 堀越 涼(あやめ十八番)

近江に住む甲は、近頃、巷で"聖徳太子の生まれ変わり"と噂される丙を 家に招く。丙は、非常に徳高く、あらゆる物事に精通し、聞かれたことに は何でも答えることができると評判であった。甲はこれを自慢しようと、 友人の乙を誘って丙に会わせるが、乙は何でも物知り顔で答える丙の態 度が気に入らず、地元・近江の者しか知り得ない意地悪な質問を次々と 繰り出す。ところが、丙は涼しい顔でこれに答え、逆に不思議な法力で部 屋中のものを操り、乙と甲を家から追い出してしまう。腹を立てた乙は、 何とか丙をやり込めることはできないかと思案するが……。

### 堀越 涼

あやめ十八番代表、脚本家・演出家・俳優。大学 卒業後、ネオかぶき集団・花組芝居に入座し、 加納幸和氏に師事。2012年に自身が作演出を 務めるユニット・あやめ十八番を旗揚げ。"擬古 典"と称する、古典芸能をモチーフにした作品 を創作している。



## 茂山 童司

茂山千之丞。1986年初舞台。2018年三世千之 丞を襲名。語学に堪能で国内外でバイリンガル 狂言公演を行う。作・演出を手がける「新作"純" 狂言集マリコウジ」、「ヒャクマンベン」を主宰。 狂言以外にも最近では「三代目、りちゃあど」、 「ゴドーを待ちながら」に出演。2019年第37回 京都府文化賞奨励賞受賞。



# おうみ狂言図鑑とは?

2011年から茂山千五郎家の協力を得て、滋賀県を題材にした新作 狂言を制作し、現在までに9つの作品が生まれています。これらの作 品を「おうみ狂言図鑑」としてコレクションし、滋賀県だけではなく全 国でも広く上演され、狂言の「笑い」と「近江」の魅力を発信し、みな さんに親しまれていくことを目指します。

## 【狂言ワークショップ】会場:びわ湖ホール リハーサル室

2021年11月7日(日) 13:30~14:30

【対象】小学生~中学生 ※「おうみ狂言図鑑2022」いずれかの 公演のチケット購入者本人のみ

(定員) 20人(保護者の見学可)

(料金) 無料

(講師) 茂山千之丞

(申込み方法) TEL.077-523-7146 (びわ湖芸術文化財団 地域創造部) までお電話ください。

(申込み期間) ※先着順 2021年10/15(金)~11/5(金)

## おうみ狂言図鑑2022 古典作品あらすじ

#### 1月16日(日) 草津市立 草津クレアホール

# 柿山伏(かきやまぶし)

無茶ぶりとはまさにこのこと

修行帰りの山伏が空腹のため道端の柿の木に登り勝手 に柿を食べていると畑主がやってきます。畑主は木の 陰に隠れた山伏を見つけるとからかってやろうと烏や 猿だと言って鳴きまねをさせます。しまいには鳶のよう だから空を飛ぶだろうと言われた山伏は・・・。



## 墨塗(すみぬり)

恋の駆け引きに涙はつきものでしょう?

大名が国へ帰ることになり、在京 中に馴染んだ女のもとへ暇乞い に行きます。女は別れを惜しみ泣 きますがその涙は実は水。そのこ とに気づいた太郎冠者がとった 行動とは・・・。



#### 1月29日(土) 東近江市立 八日市文化芸術会館

## 濯ぎ川(すすぎがわ) 皆さんのご家庭に 心当たりは・・・?

毎日、嫁と姑に追い使われる養子の男、こ の日も裏の川へ洗濯に行けといいつけられ ます。まだろくろく時もたたぬうち、次々に

用事を言いつけられた男は「忘れぬよう、紙に書き付けてくれ」と言い出しま す。嫁と姑は、次々と用事を文にしたため、男に渡します。男は文に書いて無いこ とはしなくてもよいと、約束をとりつけ、ささやかな反抗を試みますが・・・。

飯沢匡 作・武智鉄二 演出。



## 見るなと言われたら見たくなるのが人情

太郎冠者・次郎冠者に留守番を言いつけた主人。桶の中身は附子という 猛毒なので絶対に近づかないように、と言って出かけます。二人がこわご

わ桶の中を覗き込むと、中身はお いしそうな砂糖。結局すべて平らげ てしまい、言い訳のためにと主人秘 蔵の掛け軸や天目茶碗を壊して大 声で泣きながら主人を待ちます。帰 宅後、激怒する主人に二人は…。



#### 2月5日(土) 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール

# 蚊相撲(かずもう)

### 思ってもいない相手に悪戦苦闘

相撲が流行していたので大名が相撲取りを雇おう と、太郎冠者に適当なものを探すよう命じます。し かし太郎冠者が連れてきたのは都で相撲取りにな り思いのままに人の血を吸おうと考えている江州 守山の蚊の精でした。

大名は自ら相手をして相撲を取りますが・・・。



# 金藤左衛門(きんとうざえもん)

## いいことをすればその分幸せがかえってくる?!

金藤左衛門という山賊が 通りすがりの女を脅して 持ち物の袋を奪い取りま す。中から小袖や帯など を取り出して喜んでいる のもつかの間・・・

